

[1] 研究目的

児童に森や川が海の生態系に大きく影響していることを知ってもらい、森の維持管理の大切さを学ぶことを目的とする。

「森と海的环境講演会」と題し、東海地方を中心に活躍するアウトドアタレントの鉄崎幹人さんを招き、平成19年度から市内小学校で1校ずつ実施していき、平成30年度をもって市内全13校のうち12校の講演を達成。

児童が、森の生態系が川や海（三河湾）の生態系にも影響を及ぼしていることを学び、森を維持管理することの大切さについて知ってもらうことを目的に開催。

平成30年度をもって残り1校が未実施であるため、令和元年度以降に残りの小学校の実施を検討している。

【2】研究の内容・方法

アウトドアタレント鉄崎幹人氏を招き、小学校児童と保護者を対象に、森と川と海の密接な関係をDVDや講演を通じて学び、自然の大切さを知ってもらう。特に開催小学校の地域にある自然、県内の森、三河湾を題材に講演会を行うことから、身近に感じてもらうだけでなく、児童から保護者・教員といった大人まで、誰にでも分かる楽しい講演会として実施する。

実施日時 平成30年6月9日(土) 10時から11時15分

実施場所 蒲郡市立形原小学校 体育館

テーマ 「森が育む三河湾」

講師 鉄崎 幹人 氏 (タレント)

参加者 全校児童 318人 保護者 118人

【3】結論・考察

継続性の面においては、各学校で好評だったことから、平成30年度をもって12年にわたって同講演会を継続するに至っている。また、実施済及び未実施を問わず来年度以降の開催について各学校から強く要望されている。

実践活動として別事業ではあるが、蒲郡市では三河湾環境チャレンジと銘打ち、干潟での生き物採取及び観察をはじめとしたフィールド活動を含む特色のある環境教育を実施している。

本事業は実践活動の知識面の補完も果たしている。

発展性についてであるが、別事業であるが科学館主催の干潟観察のフィールドワークへの参加者が毎年多いことから、市民の関心が高まってきているものと考えられる。

また、アンケートでは水を汚さないことの大切さについての言及も多く、本市の進める生活排水対策施策や三河湾環境再生施策と連携した啓発の場として貢献していると考えられる。

年度（平成）	実施校	参加人数（児童、教員及び保護者の計）
19	竹島小学校	820人
20	西浦小学校	809人
21	大塚小学校	980人
22	三谷東小学校	412人
23	蒲郡北部小学校	309人
24	蒲郡西部小学校	156人
25	塩津小学校	517人
26	三谷小学校	263人
27	中央小学校	648人
28	形原北小学校	576人
29	蒲郡東部小学校	608人
30	形原小学校	461人